



敬天 愛人
木下 成三

きのした・せいぞう／医師、病院院長、徳島県医師会副会長／患者さんを助けるだけでなく、校医としてみんなの健診もしてくれています。



一期一会
みやたけ たけひと

みやたけ・たけひと／プロカメラマン／ナショナルジオグラフィック写真賞／ニューヨークで個展をしたり、風景や生物を伝える本もたくさん出しています。



一緒に
えみ・ゆかり

えみ・ゆかり／ラジオパーソナリティー、声優、徳蔵寺副住職／声を通してたくさんの人に元氣と笑いをとどけています。

小学生の君たちへ ～卒業生からのメッセージ～



根拠のない自信
北畑 香葉子

きたはた・かなこ／大学教員、宇宙栄養学研究者、管理栄養士／根拠のない自信は自分を信じる力。研究の壁もそうやってのりこえています。



苦しみを乗り越えれば喜びがある!!
たまき・のぞむ

たまき・のぞむ／京都東山高等学校トップアスリートコース1年／全日本卓球選手権大会出場／インターハイ優勝を目指してがんばっています。



子どもの頃にふしぎに思った事やおもしろいと感じた気持ちを、忘れずに大切にしてください。ぼくたちが生きている地球は、動かない、かたい石じゃなくて、マグマをふいたり、じしんを起こす大きな生きものです。もっと親しみ、興味を持って下さい。

*はぐくみひろば50号発行記念にあたり、宮武健仁さんよりホタルイカの写真とお手紙をプレゼントしていただきました。

1



交通安全教室



初めての給食

5月1日、初めての給食で少し緊張気味の子も多かったが、お兄さん・お姉さんのお手伝いでスムーズに準備ができ、給食をおいしく頂きました。食べ終わると次々に「おいしかった」との声と笑顔が溢れていました。

2



防犯教室

6月20日防犯教室が行われました。アルソックの方に「いかのおすし」について実演を交え教えて頂きました。子どもたちは楽しく防犯について学んでいました。

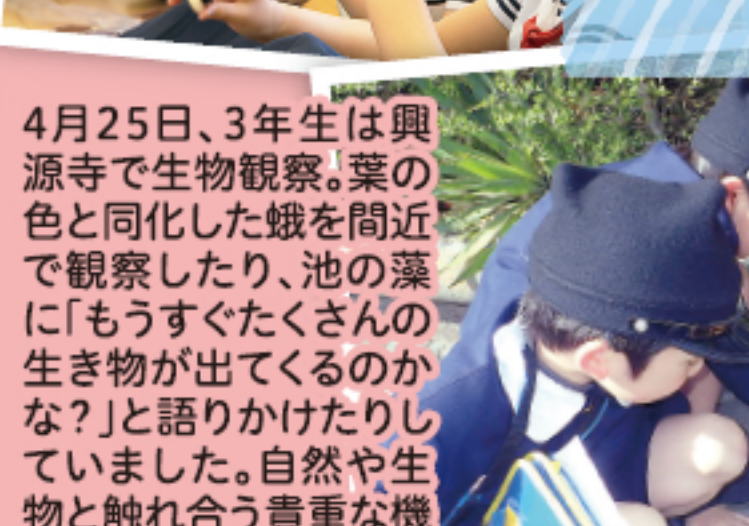


絵本の読みかせ

3



リコーダー講習会



生物観察

4月25日、3年生は興源寺で生物観察。葉の色と同化した蛾を間近で観察したり、池の藻に「もうすぐたくさんの生き物が出てくるのかな?」と語りかけたりしていました。自然や生物と触れ合う貴重な機会になりました。

4



消防署見学

通信指令室で119番通報に対応する現場を見学し、放水体験もしました。富永先生がはしご車に乗って地上54.8mの高さまで上がった時は、歓声が起こりました。防災のため日々力を注いでくださっている消防署員の方に感謝の気持ちを持つことができました。

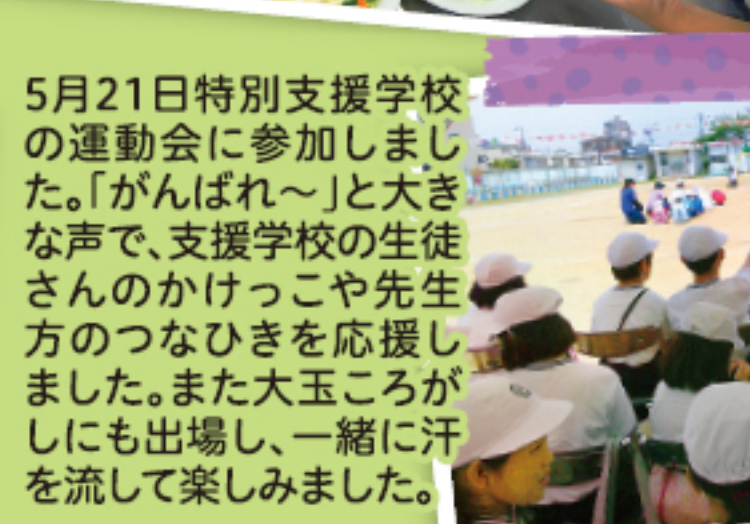


スタンプの練習

5



初めての家庭科



特別支援学校交流

5月21日特別支援学校の運動会に参加しました。「がんばれ～」と大きな声で、支援学校の生徒さんのかけっこや先生方のつなひきを応援しました。また大玉ころがしにも出場し、一緒に汗を流して楽しみました。

6



プール清掃

入梅しているとは思えないような太陽の下、5・6年生によるプール清掃が行われました。みんなで力を込めて汚れを落とし、今年もきれいなプールが帰ってきました。



国際交流



合同はぐくみとは

合同はぐくみとは、ひと・自然・社会について、自分の興味や関心があることをじっくり研究する学習です。研究によって、新しい発見をしたり、いろんな知識を得たりするとともに、自分のよりよい生き方についても考えることができます。原則として、木曜日14時40分から16時まで。4年生後期から6年生前期まで参加します。

附小かるた部



これならできるかもペタンク



目標のボールにめがけて鉄のボールを投げあうよ。作戦を考えるのも楽しい!

お話を楽しもう



自分たちの好きなお話を選んで、そのおもしろさを伝えられるように工夫しているよ。練習しているのはシンデレラ。みんな見に来てね。

まったりアート教室



ちょっと観察やってみよう



生き物や植物を観察するよ。毎回新しい発見にびっくり!

FUZOKUテニスクラブ



攻めも守りも楽しもう



大好きなサッカー。たくさんの仲間と汗を流せて気持ちいい!

Magic : The Gathering



とってもきれいなカードをつかってゲームするよ。いろいろな友だちと対戦できるし、ルールをおぼえるのもたのしいよ。

茶道を楽しもう



レッツアンサンブル



音楽室にある楽器をいろいろ使って演奏できるよ。みんなの心と音があっている感じがうれしい!

楽書しよう



スイーツで世界旅行



はじめに先生が色々な国の食文化を教えてください。毎回作られるおかしはどれもおいしい!

エンジョイバドミントン



夏の水遊び

もっと楽しく!
もっと安全に!

海や川の楽しみ方はその日によってちがうんだ。このユニホームを着たライフセーバーに、「今日のおすすめの遊び方は?」と気軽に聞いてね。

小松義典さんも本校卒業生です。

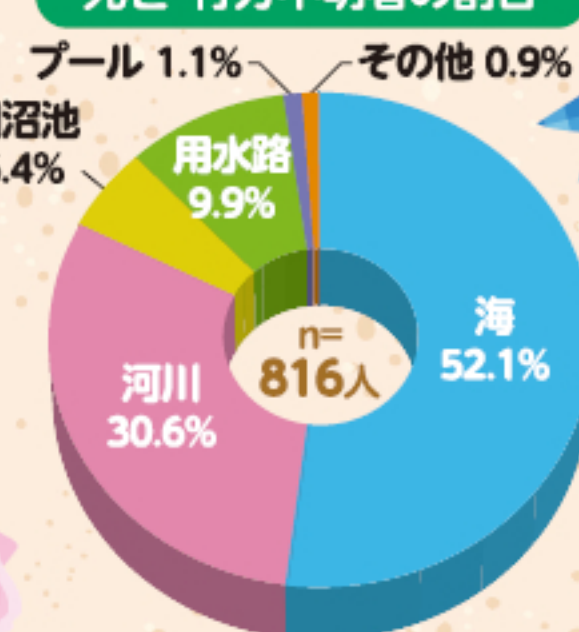


徳島ライフセービングクラブの
小松 義典さん・源 純夏さんに聞きました

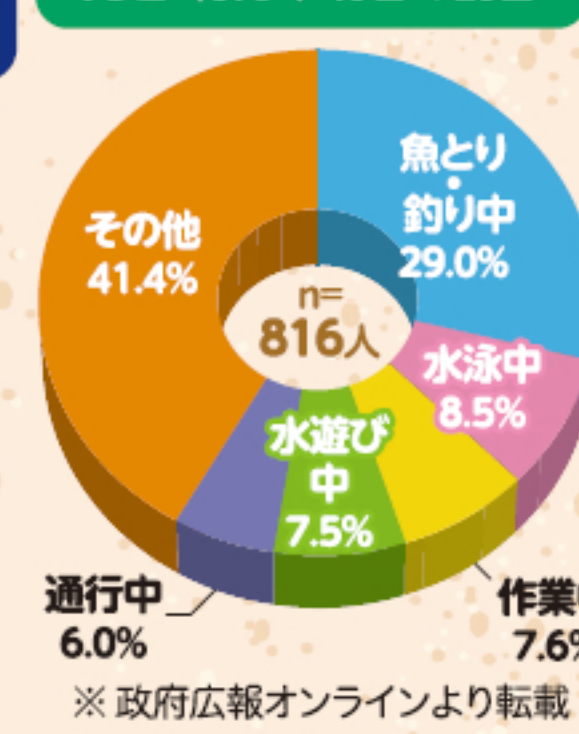
子どもは守られるばかりでなく、人を守る存在。一人で海にいく子をとめたい。ライフジャケットをつけようと呼びかけたことも立派なライフセービングだよ。

源純夏さんはシドニーオリンピック競泳銅メダリストです。

平成28年 水難の場所別 死亡・行方不明者の割合



平成28年 水難の行為別 死亡・行方不明者の割合



海・川を楽しむコツ

- ライフジャケットを着よう**
オリンピック選手でも着用するよ。ライフジャケットはインターネットでも釣具屋さんでもかわいいものが安価で売られているよ。ぴったりのサイズを選んで。
- お天気を知る**
夏に海で泳げる期間は短い。だからこそ、大切な日のお天気を確認して、正しい海遊びを。
- 自分が入った場所を覚えておこう**
海には潮の流れ、風の流れがあるから同じ場所に戻るのにはオリンピック選手でもむづかしいんだよ。
- 大切なのは緊張感**
人は水の中では生きられないので、水遊びには緊張感が大切。でもだからこそ楽しいんだということをよく理解して、夏だけの特別な時間を楽しんでね。

人を助けるときには必ず**道具**を!

水の事故はパニックから。**ウイテマテ!**



背浮き(ラッコ浮き)をして正しく助けられてね。

子どもたちも大切なライフセーバー。一緒にライフセーバーの仕事体験しよう!

徳島ライフセービングクラブ⇒ Facebook@lifesavingtokushima